

明日の観光大津を創る会

登録団体紹介

昭和57年に行政と民間が一体になって発足し、実行部隊となる総務委員は住民の人たちが中心になって活動をしています。会員は総務委員が54人、個人会員が36人、法人会員が49社、「ふれあいの中のふるさとづくり」を合言葉に、大津大好き人間を増やし郷土を愛する人を育てることを目的に、大津町内外でイベントやシンポジウムの開催などを行っています。愛称は「明日観」です。

今までの活動と今後の活動

つつじ祭、弥護山自然公園山開き、からいもフェスティバル、おおづ桜祭りなどの開催と、交流事業として、大津養護学校のふれあいサンデーへの参加、会員が中学校での読み聞かせで体験を語るなどの活動を行っています。一つの目標に向かって、いろんな職業や考え方の人たちが自由に意見やアイデアを出しながら事業をつくりあげています。そのなかで会員同士の絆が深まり、それぞれに責任感とやる気を



鉄道の日のイベント(菊陽町)に出店し大津町をPR!



明日の観光大津を創る会
みずしま ちとひろ
総務委員長 水島 源廣さん

持って活動しており、現在は会員全員がまちづくりについてもっとスキルアップしたいという思いを持っています。

今後は、各事業をさらに充実させていくとともに、大津大好き人間をもっと増やせるような新しい事業にも取り組み、地域活性化に貢献していきたいと考えています。また、会員がある程度固定化しているので、いろんな人に入会してもらいたいですね。

大津まちおこし大学に登録したメリット 各団体の交流の場が増えて、もっとつながっていけばいいですね。各団体同士が知り合えて横のつながりをつくっていくためには、もっと気軽に集まれる機会が必要だと思っています。

一言PR

会員には大津大好き人間がたくさんいます。興味を持った人は気軽にご連絡ください。一緒に大好きな大津町をつくっていきましょう！

問い合わせ

明日の観光大津を創る会事務局

(役場商業観光課内)

☎(0996)3115

<http://asukan-ozu.com/>